



## 第三者認証更新登録 環境マネジメントシステム

大館市環境マネジメントシステムは、平成12年の第三者認証の取得から3年が経過したため、7月17日と18日の2日間、審査登録機関による更新審査を受けました。その結果、本市における環境マ



## 行政報告

市議会9月定例会が1日に招集され、小畑市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお知らせします。

ネジメントシステムは、効率的な行政運営の実現にも活用され、3年間の実績は良好なレベルであるとの評価をいただくとともに、8月20日の登録判定委員会で、本市のシステムがISO14001規格に適合しているとの判定を受け、8月24日付けで更新登録証が交付されました。

本市では、これまで、適用範囲を拡大しながら「環境に配慮したまちづくりの推進」や「省資源・省エネ・リサイクルの推進」に関する28項目の目的を達成し、一定の成果が得られたものと認識していますが、今後も、引き続き環境負荷の低減と環境汚染の予防に取り組みます。

## 「任意合併協議会」を設置 市町村合併

大館市、比内町、田代町、小坂町の1市3町の市長及び町長、それぞれの議会議長並びに議会議員各2人による計16人の委員で構成される、任意合併協議会が7月14日に設置されました。

同日開催された第1回の協議会で規約を決定し、会長に大館市長、副会長に比内町、田代町、小坂町の町長を、監事に1市3町の議会議長を選任するとともに、事業計画や予算などを決定しています。

また、当日は、協議会に先立ち、1市3町に県から「合併重点支援地域指定書」が交付されました。その後、8月25日には、第2回

の協議会が開催され、各市町3人ずつの委員による検討委員会できりまとめられた新市将来構想案や、1市3町の財政担当部課長で策定した財政シミュレーション案を協議しています。

今後、9月下旬に予定されている第3回の任意協議会で話し合われる内容を踏まえ、新市将来構想の概要版などをもとに、各市町が住民に向けて説明会を開催することになっています。

今後も「協議会だより」や協議会のホームページを通じて、市民の皆さんに合併情報を広くお知らせしていきます。

## 冷害の発生が心配

今年の農作物の生育状況は、6月中旬までは天候に恵まれ良好に推移していましたが、6月下旬以降の降雨・曇天により、平年より気温の低い日が続いたため、その影響を懸念しています。

特に水稲は、7月中旬ころから最低気温が17度以下の日が断続的に続き、冷害の発生が心配されたため、7月末に「JAあきた北管内農作物異常気象対策会議」で協議し、当面の対策として、深水管

## 農作物の生育状況

理や病害虫予防の徹底を農家に呼びかけてきました。その後、出穂盛期は、平年に比べて極端な遅れはなかったものの、低温が原因と思われる枝梗(茎の首の部分)と初物の退化による「白ふ」が目立ち、障害型冷害の拡大が懸念されました。そのため、8月18日と19日にJAあきた北と合同で不稔調査を実施したところ、登熟が進んでいなかったため、不確実な要素を含んだ数値ですが、本市の不稔率は